

# 自由なあそびの時間を大切にしています

ハ王子幼稚園の自由なあそびの時間は、場所の制限も遊び方の制限もありません。つまりそれだけ自分で考えて決めていく力が重要ということです。

お外に行こうかな〜 お音階で遊ぼうかな〜

〇〇さんと遊びたいなあ〜 誘ってあげるかな... ドキドキ...

〇〇くんが虫みつけたんだ! ほくもみつけてみよーと!

お友達が使ってるおもちゃが 使いたいなあ〜 どうすればいいのかな

よし! 昨日も作った トンネルの山作りーとよ

梅の実みどり色なのに黄色の実がある! 甘い香りがする〜

砂場にお水を入れるとお水が 吸い込まれていく! ふしぎ〜

アリの何が運んでる! どこに持っていくのかなあ?

自由なあそびの中には  色々な気持ちがあるんですよ!

子どもが自分の意志で行動するか、好きなものに夢中になるかは非認知能力のひとつです。大人に決められたカリキュラムの中では経験しきれないじや身体の動きが自由なあそびの中にはあります! このような主体的にあそぶ力は、子どもたちの生きる力の基礎を培っていきます!

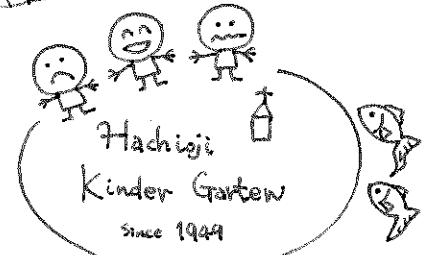
脳が発達段階にあり、人の土台を作ることのできる幼児期こそ!

- ・非認知能力 = 目に見えない感情やじの働きなど 数値化しにくい分野の能力。
- ・認知能力 = IQや学力、運動能力など数値化できる能力。

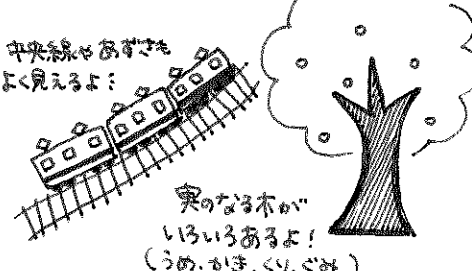
 最近の研究では、認知能力よりも非認知能力の方が将来の成功につながるとうわがてきています。

★幼児期から非認知能力を育むには...  
子どもの気持ちや主体性を大切に、自己肯定感が高まるようにします!  
具体的には...  
いっぱい遊ぶ! お手伝いをする! です!  
「ありがとう」と感謝されることで、自分の行動が人の役に立つことを誇らしく思い、意欲につながります♡

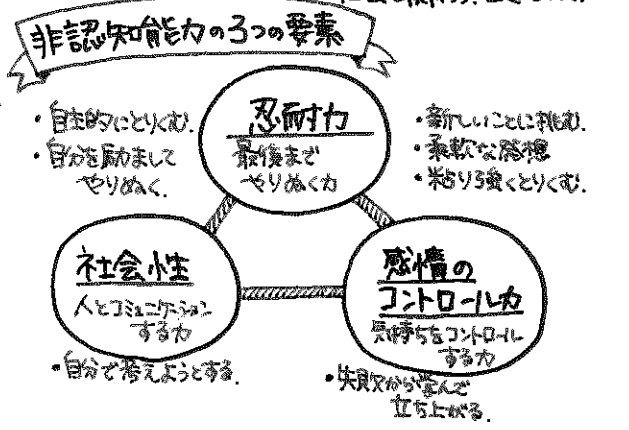
教会がたてた幼稚園だよ、神さまがいつもみんなのことを守って愛してくれているよ♡



# ハ王子幼稚園ってどんなところ??



## 非認知能力を育みます!! ~社会と関わり、生きていく力~



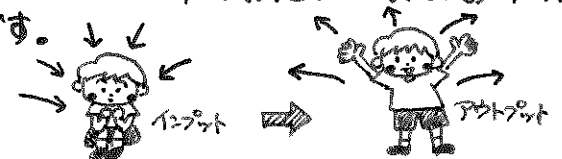
# 子どもらしい表現を大切にしています

表現とはその字の通り、自分の内にある何かを外(表)に現すことです。自分の内(中)に表に出したい程の思いがあったら、自信がないと意外と難しいんです。

ハ王子幼稚園では表現の種にもなる**感性**を育んでいきます。特に幼児期には**感覚**を刺激して感じる事が大切なので、水あそびや泥あそび、えのぐ、せのりなど様々な集材に楽しく触れる経験を大切にしています。



感性を育みながら、自分の力を揺さぶる経験をする中で沢山のことをインプットした子どもたちは、**自然と表現(アウトプット)**しなくなるものです。



「自分そのものを認めてもらっている」という自己肯定感是非認知能力(生きる力)の土台となります!

★幼稚園という集団生活の場ですることができることは...  
友達と一緒に遊ぶことは、人と協力して何かを行う楽しさを知る糸色好の機会! 人の関わりにはルールがあることや我慢を求められること、自分の意見を主張しないと伝わらないことなど発見が沢山あります。  
そういう経験の中で、人を思いやる気持ちも育むことができます。自分の思い通りに遊べない時があっても気持ちを切りかえていけるようになっていきます。

幼児期にいっぱい遊んだ子どもの方が、小学校以降の学習に高い意欲と取り組む傾向があるとされています。